

平成29年第27週 県中保健福祉事務所感染症レター

	福島県		県中地域				須賀川・岩瀬地区				石川地区				田村地区			
	第27週	第26週	第27週		第26週		第27週		第26週		第27週		第26週		第27週		第26週	
	感染症動向	感染症動向	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報
インフルエンザ	0	11	0	0	2	4	0	0	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0
咽頭結膜熱	33	30	3	2	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	9	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	128	133	15	0	15	0	4	0	5	0	0	0	0	0	11	0	10	0
感染性胃腸炎	155	202	28	17	47	16	26	4	45	10	0	4	0	4	2	9	2	2
水痘	17	56	7	23	34	38	3	13	20	16	1	3	5	14	3	7	9	8
手足口病	7	6	1	1	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伝染性紅斑	8	7	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
突発性発疹	36	31	12	0	6	0	7	0	4	0	0	0	0	0	5	0	2	0
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	12	7	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	48	22	25	18	13	14	1	1	0	0	0	1	0	0	24	16	13	14
RSウイルス感染症	50	42	8	0	5	1	8	0	5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0		0		0		0
流行性角結膜炎	10	13	1	1	0	1	1	1	0	1		0		0		0		0

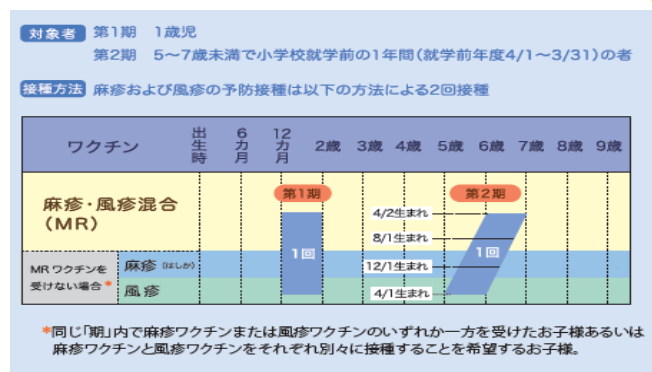
【感染症発生動向調査】 ※定ポイント医療機関からの情報をもとに集計 【学校欠席者情報】 ※保育園、幼稚園、小中学校、高等学校の欠席者情報です。

県中地域の状況
 〈県中地域で流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）の流行が続いています〉
 県中地域、主に田村地区で流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）の流行が続いています。流行性耳下腺炎は2~3週間の潜伏期を経て発症し、耳の下や顎の下の腫れ、咳、鼻水、発熱などの症状がみられるようになります。年齢が上がると重症化しやすく、重度の合併症を引き起こす可能性もあります。また、児童・生徒が罹患すると、学校保健安全法により出席停止となります。
 流行性耳下腺炎の原因となるムンプスウイルスは感染力が強く、患者の呼吸器の飛沫を吸い込んで、あるいは患者の唾液で汚染されたものと接触することで感染します。予防法として最も有効なのは、予防接種を受けて免疫を獲得しておくことです。流行性耳下腺炎の予防接種は任意ではありますが、発症を防ぐため、重症化を予防するために非常に重要となりますので、積極的な接種が推奨されます。

夏休みを利用して予防接種を受けましょう！

**小学校入学準備に
2回目の麻疹・風疹ワクチンを！**

- MRワクチンの第2期の接種時期は**5歳以上7歳未満で小学校就学前の1年間**です。
- 夏休みは予防接種を受ける絶好の機会です。該当者は夏休みを利用して接種を受けましょう。



引用:NIID 国立感染症研究所

**日本脳炎の
予防接種を
受けましょう**

- 日本脳炎ワクチンの第2期の対象者は**9歳以上13歳未満**です。
- 母子手帳を確認し、該当する場合は、すみやかに医療機関等にご相談下さい。